

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都中央区銀座六丁目 2 番 1 号
DA オフィス投資法人
代表者名 執行役員 松岡 孝太郎
(コード番号: 8976)
資産運用会社名
株式会社ダヴィンチ・セレクト
代表者名 代表取締役社長 西垣 佳機
問合せ先 取締役財務部長 但野 和博
TEL. 03-6215-9649

資金の借入に関するお知らせ

DA オフィス投資法人(以下、「本投資法人」といいます。)は、下記のとおり長期資金の借入を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 資金使途

平成 20 年 8 月 25 日付で別途開示いたしました、「既存借入金の返済に関するお知らせ」にてご案内しております既存借入金の返済資金等に充当いたします。

2. 借入内容

[長期借入金 (期間 1.5 年)]

借入先 : 株式会社あおぞら銀行
借入金額 : 5,500 百万円
金 利 : 未定 ()
借入方法 : 変動金利借入 有担保
契約締結日 : 平成 20 年 8 月 25 日
借入実行日 : 平成 20 年 8 月 29 日
利払日 : 平成 20 年 11 月 28 日を初回として、以降 3 ヶ月毎の各末日。
元本返済方法 : 元本返済期日に一括返済
元本返済期日 : 平成 22 年 2 月 26 日 (借入期間: 1.5 年)

[長期借入金 (期間 3 年)]

借入先 : 株式会社りそな銀行
借入金額 : 3,000 百万円
金 利 : 未定 ()
借入方法 : 固定金利借入 有担保
契約締結日 : 平成 20 年 8 月 29 日
借入実行日 : 平成 20 年 8 月 29 日
利払日 : 平成 20 年 11 月 28 日を初回として、以降 3 ヶ月毎の各末日。
元本返済方法 : 元本返済期日に一括返済
元本返済期日 : 平成 23 年 8 月 31 日 (借入期間: 3 年)

[長期借入金（期間5年）]

借入先 : アメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニー
 借入金額 : 5,000 百万円
 金利 : 未定 ()
 借入方法 : 固定金利借入 有担保
 契約締結日 : 平成 20 年 8 月 29 日
 借入実行日 : 平成 20 年 9 月 2 日
 利払日 : 平成 20 年 11 月 28 日を初回として、以降 3 ヶ月毎の各末日。
 元本返済方法 : 元本返済期日に一括返済
 元本返済期日 : 平成 25 年 8 月 31 日 (借入期間 : 5 年)

借入実行日の 2 営業日前に金利が決定しますので、決定次第、開示いたします。

3. 平成 20 年 9 月 2 日時点の有利子負債状況

本件借入・返済後の借入金残高

(単位:百万円)

| | 実行前 | 実行後 | 増減 |
|--------------------|----------|----------|--------|
| 短期借入金 (借入期間:1 年以下) | 10,000.0 | 2,500.0 | -7,500 |
| 長期借入金 (借入期間:1 年超) | 45,770.5 | 54,270.5 | +8,500 |
| 第 1 回投資法人債 | 22,000.0 | 22,000.0 | 0 |
| 合計 | 77,770.5 | 78,770.5 | +1,000 |

長期借入金と短期借入金の比率

(単位:百万円)

| | 借入金額総額 | 比率 |
|-----------|----------|--------|
| 短期借入金 () | 24,500.0 | 31.10% |
| 長期借入金 | 54,270.5 | 68.89% |

投資法人債 22,000 百万円を含む。

変動金利借入と固定金利借入の比率

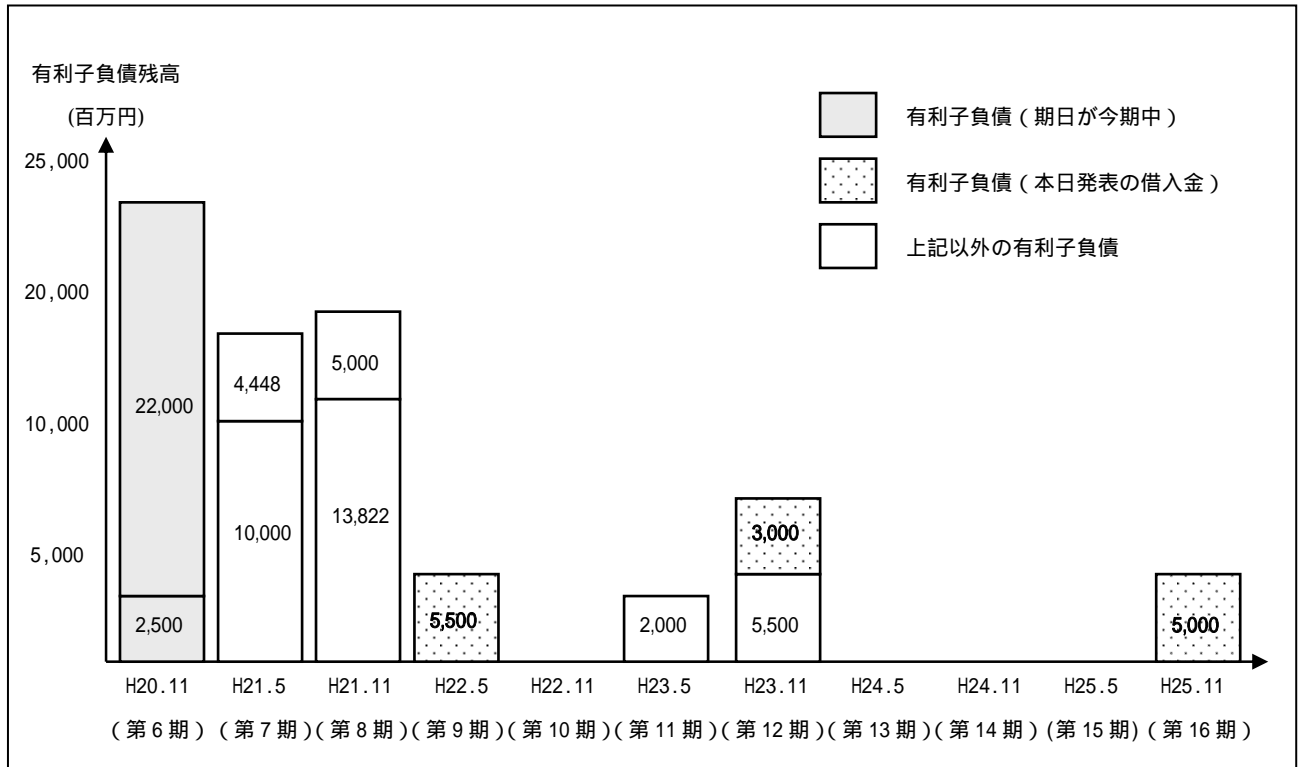
(単位:百万円)

| | 借入金額総額 | 比率 |
|-------------|----------|--------|
| 変動金利借入 (1) | 36,822.5 | 46.74% |
| 固定金利借入 (2) | 41,948.0 | 53.25% |

1 13,822 百万円分に金利キャップによる上限設定

2 投資法人債 22,000 百万円を含む。

返済期日分散表（平成 20 年 9 月 2 日時点）



各決算日ごと（6ヶ月ごと）に、返済期日の到来する有利子負債残高を契約ごとに記載しています。

4. 今後のファイナンス活動について

今期中に返済・償還期を迎える有利子負債残高（以下、「当該負債」といいます。）は、上記のとおり、24,500百万円です。当該負債の返済・償還資金には、平成20年8月15日付「資産譲渡に係る契約締結に関するお知らせ」で開示いたしましたダヴィンチ神谷町の譲渡により得た資金、並びに、借入れ予定の資金、本投資法人の手元資金等を充当する予定です。

本投資法人は、本投資法人の有利子負債比率が約29.7%（取得価格をもとに算出）と低い水準であることから、新規借入の交渉は順調に進んでおります。

今後の借入れについては、詳細が決定しましたら開示いたします。

以上

* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.da-office.co.jp>